

2024年度 科目別 授業計画(シラバス)

科目名	国家試験対策(衛生管理)	必修 選択	必修	年次	2	開講区分	2セメスター(後期)
学科・専攻	美容師科・全専攻	授業 形態	講義	単位 時間	1 30	曜日 時限	金曜日 1. 2限
教員	水津 伸大	【教員実務 経験】	薬剤師、はり師、きゆう師、柔道整復師、衛生検査技師。医薬品の販売および鍼灸などの施術を通じ、地域の方々の健康維持、増進に関わる。				
【到達目標】	公衆衛生、環境衛生、感染症、消毒の問題演習を行い、苦手な分野を克服しよう。						
【授業の学習内容】							
理容業・美容業は、公衆衛生の向上に努め、事業所の環境衛生を実践しなければならない。 衛生措置の基準を守ることによって公衆衛生の維持と増進に寄与することは、この業務に従事する者に課せられた責務である。 感染症の予防について学び、消毒が衛生措置の上で極めて重要であることを理解してほしい。							
週	授業形態	授業計画・内容					小テスト・中間テスト・定期試験
1	登校	公衆衛生の概要 ・理容師・美容師と公衆衛生					
2	登校	予防医学と保健					
3	登校	医療介護の制度					小テスト5点
4	登校	空気、水、日光、衣食住と健康					小テスト5点
5	登校	上下水道と廃棄物 ・衛生害虫とネズミ					小テスト5点
6	登校	感染症の知識、概要					
7	登校	中間試験(終了後に解答解説)					中間テスト20点
8	登校	病原微生物					
9	登校	感染症の予防					
10	登校	感染症各論					小テスト5点
11	登校	消毒法総論					小テスト5点
12	登校	消毒法各論					小テスト5点
13	登校	各種消毒薬					
14	登校	定期試験					定期試験50点
15	登校	定期試験の解説・評価					
準備学習 時間外学習	授業ノートの整理、項目の復習、過去問題の練習						
評価方法	小テスト・中間テスト・定期試験の合計が60点以上で合格。不合格の場合は再試験を行う。 ◇出席:出席率80%以上(下回る場合は単位認定は無し、E評価となる) ◇合否:60点以上で合格(A:100~90 B:89~80 C:79~70 D:69~60) 否(E:評価資格喪失 F:59~0) 実習や習熟度が測れないものはS・U評価						
受講生への メッセージ	衛生管理に関する総復習を行い、国家試験合格のために必要な知識を習得しよう。国家試験出題傾向を知り、重要ポイントを再度確認しながら実力を養おう。						
【使用教科書・教材・参考書】							
衛生管理 / 日本理容美容教育センター							